

【不具合内容】

XBee Wi-Fi モジュールに"S6B"を使用した場合、スマホの画面上部に XBee Wi-Fi の IP アドレスが表示されず、オプション・メニューからも再接続ができない。

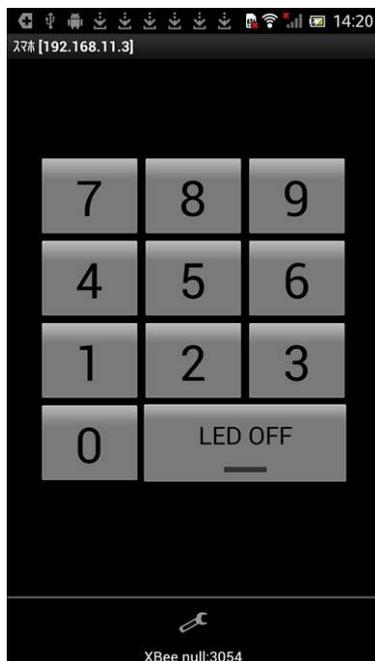


図 A. 不具合時のスマホ画面例

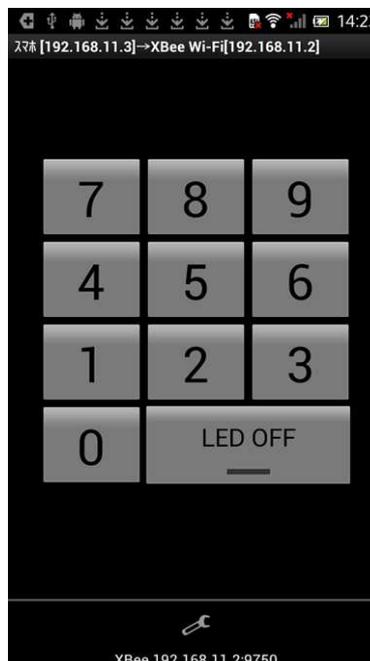


図 B. 正常時のスマホ画面例

【解決方法】 スマホ・アプリのソース・コードを変更する。

1. あらかじめ開発ツールをインストールしておきます (第2章 P49~P54, ステップ 1~4 参照)
2. Eclipse を起動します. C:\¥Android¥pleiades フォルダ内にある Eclipse の実行ファイル eclipse.exe をダブルクリックすると起動します.
3. サンプル・プログラム「XBeeWiFi7seg」を Eclipse に読み込む.  
[ファイル(F)] メニューから [インポート(I)] をクリックし、インポート画面 (図1) を開きます. [一般] から [既存プロジェクトをワークスペースへ] を選択し、[次へ] 進みます.



図1. インポート画面

プロジェクトのインポート画面 (図2) から、[ルート・ディレクトリーの選択] の [参照(R)...] で、サン

プル・プログラム「XBeeWiFi7seg」の保存先を指定します。[プロジェクト(P)]には自動的にサンプル・プログラム名が入力されます。

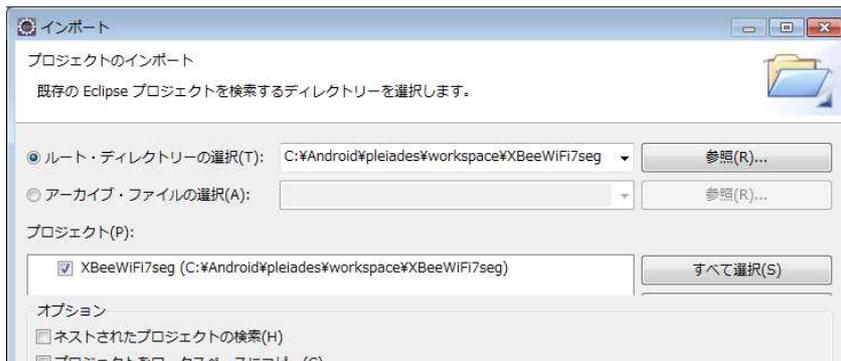


図2. プロジェクトのインポート

4. Eclipse 画面左横のパッケージ・エクスプローラー (図 3) から、「XBeeWiFi7seg」-「src」-「com.example.xbeewifi7seg」-「WiFiBoxController.java」をクリックして WiFiBoxController.java ファイルのソース・コードを開きます。



図3. パッケージ・エクスプローラー

5. アプリのソースコード” WiFiBoxController.java” (図 4) で, XBee Wi-Fi に割り当てられた IP Address (MY Module IP Address) を設定し, PortNo を変更します。

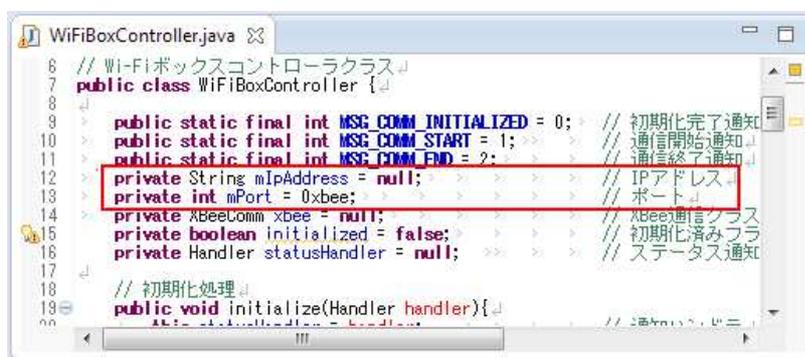


図4. アプリのソースコード WiFiBoxController.java のソース・コードの一部

1 2行目：修正前：private String mIpAddress = null;  
修正後：private String mIpAddress = "192.168.11.2";  
(XBee Wi-Fi に割り当てられた MY Module IP Address)

1 3行目：修正前：private int mPort = 0xbee;  
修正後：private int mPort = 0x2616;

### ※ XBee Wi-Fi に割り当てられた IP Address (MY Module IP Address) の確認方法

XBee 設定支援ツール X-CTU (第3章 Appendix P80~P83 参照) を用いて、設定データを XBee Wi-Fi に書き込んでから、しばらくすると XBee Wi-Fi に接続されている LED がチカチカと点滅します。これで XBee Wi-Fi が無線ルータに接続されます。この状態で X-Bee 設定支援ツール X-CTU の [Read] ボタンを再度押すと、MY Module IP Address (図5) が表示されます。

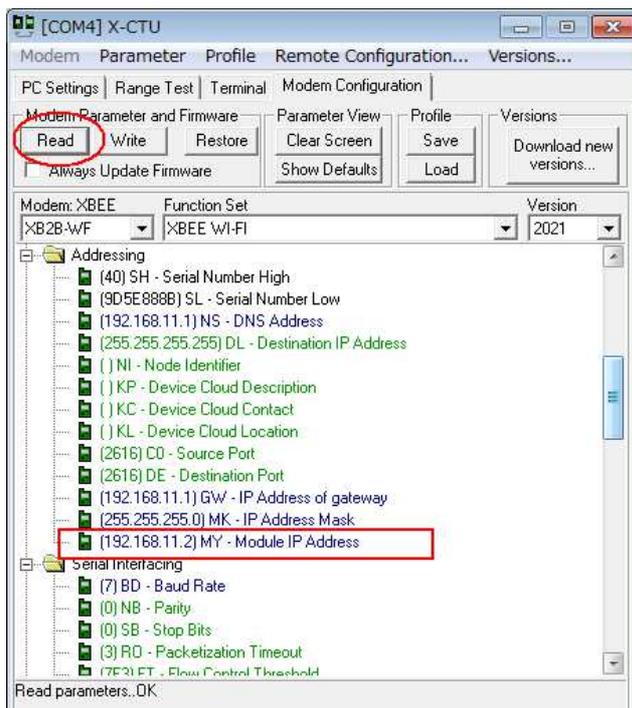


図5. XBee 設定支援ツール X-CTU の画面例

6. スマホとパソコンを接続し、Eclipse からスマホにアプリケーションを転送 (第2章 P59 参照) すれば完了です。

